各位

会 社 名 代 表 者 名 コード番号 問い合わせ先

经党利达

近畿コカ・コーラボトリング株式会社 取締役社長 守都 正和 東証・大証 市場各第一部 2576 広報部長 郷 礼次 (TEL: 06-6330-2191)

中間期業績予想(連結・単体)の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年2月8日の決算発表時に公表した当年度中間期(平成17 年1月1日~平成17年6月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 17年 12月期 連結中間期業績予想数値の修正

当时幼儿

(単位:百万円)

	が上同	注书列面	当规能机道
前 回 発 表 予 想 (A)	88,300	3,000	1,600
今回修正予想(B)	86,100	2,400	1,350
増 減 額 (B-A)	2,200	600	250
増減率(%)	2.5	20.0	15.6
前期 (平成 16 年中間期) 実績	90,886	2,903	958

2. 平成 17 年 12 月期 単体中間期業績予想数値の修正

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	77,700	2,100	1,000
今回修正予想(B)	75,000	1,400	600
増 減 額 (B-A)	2,700	700	400
増 減 率 (%)	3.5	33.3	40.0
前期 (平成 16 年中間期) 実績	80,354	1,871	191

3. 修正の理由

(1)連結

主として単体の業績修正の影響により修正するものであります。営業利益は前回発表予想 3,100 百万 円に対し、600百万円減の2,500百万円になる見込みであります。(前期 平成16年12月期中間期実 績:3,060 百万円)

(2) 単体

個人消費の持ち直し傾向が見られる中、市場の競争激化による影響等により売上高は計画に対して 未達となる見込みです。また売上高の未達に伴う利益の減少を、経費削減等で補うよう努めました。 営業利益は前回発表予想 1,700 百万円に対し、700 百万円減の 1,000 百万円になる見込みでありま す。(前期 平成 16 年 12 月期中間期実績: 1,672 百万円)

なお、平成 17 年 12 月期通期の業績予想(連結・単体)につきましては、8 月に予定しております中間決算 発表時にお知らせいたします。